

研究・業績 発表リスト—2023年4月～2024年3月—

安藤直紀教授

- (論文) Discontinuity of required oral and literacy skills across job roles in achieving high work performance: An fsQCA approach (with Suzuki, M. & Nishikawa, H.), *International Business Review*, 32(4): 102072, 2023年
- (学会報告) Regional cultural diversity and foreign subsidiary staffing, 38th EIASM Workshop on Strategic Human Resource Management, 2023年4月
- (論文・学会報告) Cultural diversity in the region and the staffing of foreign subsidiaries (with Nakamura, S.), *Academy of International Business Conference and Association of Japanese Business Studies Conference*, 2023年7月
- (学会報告) A review of language research in international business (with Suzuki, M. & Nishikawa, H.), *The Japan Association for Language Teaching International Conference*, 2023年11月
- (論文・学会報告) The significance of distance between international joint ventures: Investigating the space and place effect on investment decisions (with Sato, T.), *Academy of International Business Asia Pacific Regional Conference*, 2023年12月

池田宏一教授

- (講演) A note on omega-categorical stable theories, 京都大学数理解析研究所, RIMS 共同研究「モデル理論における独立概念と次元の研究」, 2023年12月
- (発表) A note on omega-categorical stable theories, 日本数学会年会 大阪公立大学杉本キャンパス, 2024年3月
- (講演) Finite model theory, Model Theory Workshop 2024 Spring, Model Theory Workshop 2024 Spring, 高知工科大学永国寺キャンパス, 2024年3月

魚住智広准教授

- (書評) 下竹亮志著『運動部活動の社会学: 「規律」と「自主性」をめぐる言説と実践』, 日本スポーツ社会学会, 『スポーツ社会学研究』第31巻、第2号、p.123-126, 2023年9月
- (論文) クィア・ペダゴジーと大学体育授業の接続, 日本女子大学人間社会学部・国際文化学部, 『日本女子大学人間社会学部・国際文化学部 紀要』、第34号、p.1-13, 2024年3月

Jana Urbanova (ヤナ・ウルバノヴァ) 准教授

- (学会発表) Portrayal of the Spiritual Otherworld in Okinawan Poetry, *The Asian Studies Conference Japan (ASCJ)*, *The 25th Asian Studies Conference Japan (ASCJ)*, 2023年7月
- (講演) 琉歌の冬をめぐる—沖縄の気候の観点から和歌の影響を考える—, 法政大学沖縄文化研究所主催公開講演会, 2023年12月
- (論文) Portrayal of the Spiritual Otherworld in Okinawan Poetry in Light of the Transition from Epic to Lyric, 法政大学言語・文化センター, 『言語と文化』、第21号、p. 17-67, 2024年1月

戎 谷 梓 准教授

- (論文) A Step Forward Towards Understanding Emotional Intelligence for Effective Virtual Teams., 法政大学経営学会, 『経営志林』, 第60巻, 第1号, pp.1-12., 2023年4月
- (ブックチャプタ) Performance Management in Japan, Routledge, *Performance Management Systems, Second Edition*, pp. 303-325., 2023年6月
- (ブックチャプタ) The Case of Japan, Routledge, *The Global Human Resource Management Casebook, Third Edition*, pp. 219-225., 2023年9月

金 容 度 教授

- (著書) 日本経営論, 博英社, 2023年5月
- (論文) 日立製作所ー総合電機から社会イノベーション企業へー, 有斐閣, 谷口明丈編『総合電機企業の形成と解体ー「戦略と組織」の神話, 「選択と集中」の罫』, 2023年8月
- (論文) 日米企業システムの比較史序説(3)ー雇用及び労使関係の日米比較史1: 1910年代まで(上), 法政大学経営学会, 『経営志林』第60巻第2号, pp.1-31, 2023年8月
- (論文) 日米企業システムの比較史序説(4)ー雇用及び労使関係の日米比較史2: 1910年代まで(下), 法政大学経営学会, 『経営志林』第60巻第3号, pp.51-77, 2023年11月
- (論文) 日米企業システムの比較史序説(5)ー雇用及び労使関係の日米比較史3: 戦間期(上), 法政大学経営学会, 『経営志林』第60巻第4号, pp.33-56, 2024年2月
- (論文) 京セラトップマネジメントの属性とキャリアパスについての実証研究ー1960年代～90年代, 稲盛ライブラリー, 『稲盛和夫研究』第3巻, pp.17-43, 2024年3月
- (学会報告) 京セラトップマネジメントの属性とキャリアパスー1960年代～90年代ー, 稲盛和夫研究会, 『稲盛研究会第11回研究会』, 鹿児島大学, 2023年10月7日
- (学会報告) 日立製作所の事業構造改編と組織改革(セッション報告「総合電機企業の形成と解体: 戦略と組織に関する理論の歴史的検討」), 組織学会, 『2024年度組織学会年次大会』, 関西大学, 2023年10月28日

木 村 純 子 教授

- (書籍(共編著)) 南イタリアの食とテリトリー: 農業が社会を変える, 白桃書房, 2024年3月
- (書籍) テリトリーとコモング精神, ミネルヴァ書房, 湯澤規子・伊丹一浩・藤原辰史編著『食と農の人文学』150-160, 2024年3月
- (論文) イタリアのテリトリーと畜産物の地産地消, 畜産技術協会, 『畜産技術』令和6年3月号, 17-22, 2024年3月
- (論文(共著)) フード・バリューチェーンにおける第二レイヤーアクターの役割: 大隅テリトリーの事例から, 『イノベーション・マネジメント』21, 127-147, 2024年3月
- (論文) テリトリーに根ざした農業が創る豊かな社会, 『法政大学イノベーション・マネジメント研究センター・ワーキングペーパー』259, 1-19, 2023年11月
- (論文) イタリア産オリーブオイルのブランド化プロセス, 『法政大学イノベーション・マネジメント研究センター・ワーキングペーパー』258, 1-18, 2023年10月
- (論文) 豊かな社会の実現: テリトリー戦略によるイタリア農村地域の活性化, 大日本農会, 『農業』1705, 50-55, 2023年7月
- (論文(共著)) テリトリー・マネジメントによる内発的発展: 中山間地の地理的表示(GI)生産地の事例, 『法政大学イノベーション・マネジメント研究センター・ワーキングペーパー』

256, 1-17, 2023年7月

- (論文) 地理的表示のない世界: 北米のアルチザンチーズの事例, 『法政大学イノベーション・マネジメント研究センター・ワーキングペーパー』253, 1-21, 2023年4月
- (基調講演) Agroecology and GI in Japan, Forum Origine, Diversité, et Territoires and École Supérieure des Agricultures, International Conference Angers 2023, 2023年10月11日
- (講演) テリトリーに根ざした農業による豊かな社会の実現, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター, 『南イタリアの食とテリトリー: 農業が社会を変える』発刊記念国際シンポジウム, 2024年3月27日
- (講演) Il Valore delle Produzioni a Marchio DOP e IGP in Giappone, 在日イタリア商工会議所, IL Bello e il Buono della Cucina Italiana: A Tavola con Pellegurino Artusi e le Eccellenze dell' Emilia Romagna, 2023年11月14日

倉田俊彦教授

- (論文) Boolos' "The Hardest Logic Puzzle Ever" and coinduction, 京都大学数理解析研究所, 数理解析研究所講究録2265(群・環・言語と計算機科学の周辺領域), pp. 47-56, 2023年9月
- (研究発表) 2階直観主義論理の解釈と決定可能性に関する考察, 京都大学数理解析研究所, RIMS研究集会(証明論と計算論の最前線), 2023年12月

近藤大輔教授

- (論文) 「親子間事業承継に管理会計システムが及ぼす影響—アメーバ経営の導入企業を例として—」, 日本管理会計学会, 管理会計学, 第32巻, 第1号, p185-200, 2024年3月
- (論文) 「事業承継時のアメーバ経営を支援する場: カネテツデリカフーズにおける幹部会議の役割」, 立正大学経営学会, 立正経営論集, 第56巻, 第2号, p. 79-94, 2024年3月
- (発表) 「Transfer of Management Accounting Knowledge: Case Study of Multi-Store Development in Japanese Retail Company」, Bristol-Kyoto Qualitative Research on Accounting Workshop, 7th Bristol-Kyoto Qualitative Research on Accounting Workshop, 2023年9月
- (発表) 「事業承継におけるアメーバ経営〜カネテツデリカフーズにおける幹部会議の役割〜」, 日本管理会計学会, 日本管理会計学会, 令和5年度全国大会, 東北工業大学, 2023年8月

近能善範教授

- (論文(査読つき研究ノート)) 高井文子・近能善範「日本の初期パソコン市場における競争—NEC PC-98 帝国の生成と崩壊(前)」, 東京大学ものづくり経営研究センター, 赤門マネジメント・レビュー, 22(3), pp. 71-112. <https://doi.org/10.14955/amr.0230131a>, 2023年6月
- (論文(査読つき研究ノート)) 高井文子・近能善範「日本の初期パソコン市場における競争—NEC PC-98 帝国の生成と崩壊(後)」, 東京大学ものづくり経営研究センター, 赤門マネジメント・レビュー, 22(4), pp. 113-166. <https://doi.org/10.14955/amr.0230131b>, 2023年7月

高橋 慎 教授

- (書籍) Stochastic Volatility and Realized Stochastic Volatility Models, Springer Singapore, JSS Research Series in Statistics, 2023年4月
- (学会発表) Analyzing Intraday Variation in Price Impact: A Bayesian SVAR Approach with Stochastic Volatility Estimation, 早稲田大学, The 6th International Conference on Econo-

metrics and Statistics, 2023年8月

(学会発表) Analyzing Intraday Variation in Price Impact: A Bayesian SVAR Approach with Stochastic Volatility Estimation, ロンドン大学 (オンライン), The 25th International Conference on Computational Statistics, 2023年8月

(学会発表) Analyzing Intraday Variation in Price Impact: A Bayesian SVAR Approach with Stochastic Volatility, ベルリン技術経済大学, The 17th International Conference on Computational and Financial Econometrics, 2023年12月

長岡 健 教授

(インタビュー) 越境学習の課題と展望: あえて不安定な状態に身を置くことが、あらゆるビジネスパーソンに不可欠, 先端教育機構, 『月刊先端教育』 11月号, 2023年9月

(講演) 人材組織マネジメント: フラット化の進展と新しいリーダー象, 法政大学人事部, 職員
の学びプログラム, 2023年9月

(講演) 対話とは: しなやかに生きるための漢方薬, ペイシェントサロン協会, ペイシェントサ
ロン特別企画: 改めて「対話」とは何かを考える, 2023年10月

(講演) 大学におけるキャリア教育の現状と課題, 港区中学校進路指導研究会, 大学キャリアセ
ンター見学会, 2023年10月

(講演) あなたの「学び」を変えよう, 丸善雄松堂, 人間力育成カリキュラム, 2023年11月

(講演) 新しい学びに向けて: 学習は手段ではない, 飛騨市, 飛騨市「探究フェス」, 2023年
12月

(対談) 組織パフォーマンスを引き出す「遊び」: 面白い仕事は、いかに生まれるのか?, 法政
大学大学院経営学研究科, 法政大学 MBA セミナー&進学相談会, 2023年7月

新倉 貴士 教授

(著書(分担執筆)) 消費者行動とブランド戦略, 有斐閣, 『デジタル時代のブランド戦略』, 第3
章所収, 43-62頁, 2023年11月

(鼎談) マーケティングサロン: レジェンド企画, 日本マーケティング学会, 日本マーケティン
グ学会リサーチプロジェクト合同研究会, 2024年3月

西川 英彦 教授

(論文・査読有) Discontinuity of required oral and literacy skills across job roles in achieving
high work performance: An fsQCA approach (with M. Suzuki & N. Ando), *International
Business Review*, 32(4), 102072, 2023年5月

(論文・査読有) I Didn't Win! An Overlooked Downside of Crowdsourcing? (With T. Karpukhi
na, M. Schreier & C. Janiszewski), *Journal of Interactive Marketing*, 59(1), 42-58, 2024年
2月

(論文) 「ユーザーによるサービス創造: 約1,100件ものユーザーのアイデアを実現する mineo
のクラウドソーシング」(比留川ありさ・米満良平との共著), 『マーケティングジャーナ
ル』43(1) 83-91, 2023年6月

(論文) 「企業の共創の進化: HOPPIN' GARAGEの挑戦」(米満良平との共著), 『マーケティ
ングジャーナル』43(2) 101-110, 2023年9月

(論文) 「デジタル社会の新製品開発」, 『マーケティングジャーナル』43(3) 3-5, 2024年1月

(学会発表・査読有) 「キュレーションメディアを見過ごしたソーシャルコンテンツ戦略の落と

- し穴 — fsQCA によるバズるコンテンツとバズらない場合の比較研究 —」(船先康平, 清水友基・池田紗理・安齊耕太郎・春日大助との共同報告), 日本マーケティング学会 マーケティングカンファレンス 2023, 2023年10月
- (学会発表(ポスター)・査読有) 「著名人リードユーザーによる用途イノベーションの成果 — 「3COINS」の売上データを用いた実証実験 —」(岡田庄生との共同報告、ベストポスター賞受賞), 日本マーケティング学会 マーケティングカンファレンス 2023, 2023年10月
- (学会発表・査読有) A review of language research in international business(with M. Suzuki & N. Ando), The Japan Association for Language Teaching, the 49th JALT International Conference, 2023年11月
- (学会発表(パネラー)) 「個人知を活かすことの意義 — アンバサダー / 企業内リードユーザーのアイデアの活用 —」, 日本マーケティング学会 マーケティングカンファレンス 2023, 2023年10月
- (学会発表) 「マイクロタスク型クラウドソーシングの意義」, 日本マーケティング学会 リサーチプロジェクト合同研究会 2024, 2024年3月
- (シンポジウム講演) 「ユーザー・イノベーションの活用法」, 法政大学イノベーション・マネジメント研究センターシンポジウム, 2024年3月
- (MISC) 「タイムライン生活者 企業に意識改革を迫る」, 『日経産業新聞』, 2023年5月
- (MISC) 「電源レス IoT カメラ 工場から農場まで応用広く」, 『日経産業新聞』, 2023年6月
- (MISC) 「社内提案、分野外にも 革新生む異種の知識」, 『日経産業新聞』, 2023年9月
- (MISC) 「デザインへの生成 AI 活用 評価選定の自動化も不可欠」, 『日経産業新聞』, 2023年10月
- (MISC) 「3つのソーダ割り 相乗効果で新市場を創出」, 『日経産業新聞』, 2023年12月
- (MISC) 「「アイドル前髪」市場創造 SNS を観察、即座に製品化」, 『日経産業新聞』, 2024年2月
- (MISC) 「スマート製品、ユーザーとの共創、AI活用……デジタル社会の新製品開発を考える」, 『MarkeZine』, 2024年3月
- (MISC) 「新市場創造のカギ 企業とSNSで対話を循環」, 『日経産業新聞』, 2024年3月

洞口 治 夫 教授

- (学会報告) “Emerging product regression of the business jet,” Vidyaranya B. Gargeya (the University of North Carolina at Greensboro), Reiko Takenouchi (Seijo University) との共同研究。The Production and Operations Management Society (POMS) 2023, 33rd Annual Conference, Orlando, Florida, U.S.A., May 21-25, 2023. 報告日時は現地時間 2023年5月24日、4:30 pm - 6:00 pm.
- (学会報告) “Stage theory of changing power structure and the logic behind ethical corporate governance,” Track 5. HRM, Leadership and Cross-Cultural Management, “Ethics and Values,” Presented on July 7, 2023 - 09:00-10:15 in the Academy of International Business (AIB), 2023, Warsaw, Poland. July 6-15, 2023. 報告日時は、現地時間 2023年7月7日、9:00 am-10:15 am. (査読有)
- (学会プロシーディングス・論文要旨) “Stage theory of changing power structure and the logic behind ethical corporate governance,” Proceedings of the 65th Annual Meeting of the Academy of International Business (AIB), “International Business Resilience under Global Disruptions,” p.26, Published Online: July 2023. (査読有)

<https://www.aib.world/wp-content/uploads/2023/08/AIB-2023-Conference-Proceedings.pdf>

(論文) “Forecasting foreign exchange rates as group experiment: Actuality bias and fact-convergence effect within wisdom of crowds,” *Review of Behavioral Finance*, vol.15, issue 5, pp. 652-671. Article publication date: 14 March 2022. Issue publication date: 21 August 2023. <https://doi.org/10.1108/RBF-09-2021-0176> (査読有)

(論文) 「組織哲学の論理—組織善の探究—」『経営志林』第61巻第4号、2024年1月、pp.57-72.

山 寄 輝 教授

(論文(査読有・共著)) A general control variate method for time-changed Lévy processes: An application to options pricing (with Kenichiro Shiraya and Cong Wang), *Risk.net, Journal of Computational Finance*, Vol.27, No.1, pp.25-57, 2023年

LASSEGARD, James P. (ラセガード・ジェームス) 教授

(論文) Language Ideologies in Society: Foreign Immigrant Views on Learning and Using Catalan, *Geolinguistic Studies*, Vol. 1 pp. 17-39, 2024年2月

(学会発表) International Students in English Taught Programs at Japanese Universities, CIES, Society of Comparative International Education Conference, Miami FL, 2024年3月21日

(学会発表) The International Aspirations of Japanese University Students, Lakeland University, Conference on Global Higher Education, Tokyo, 2023年6月3日